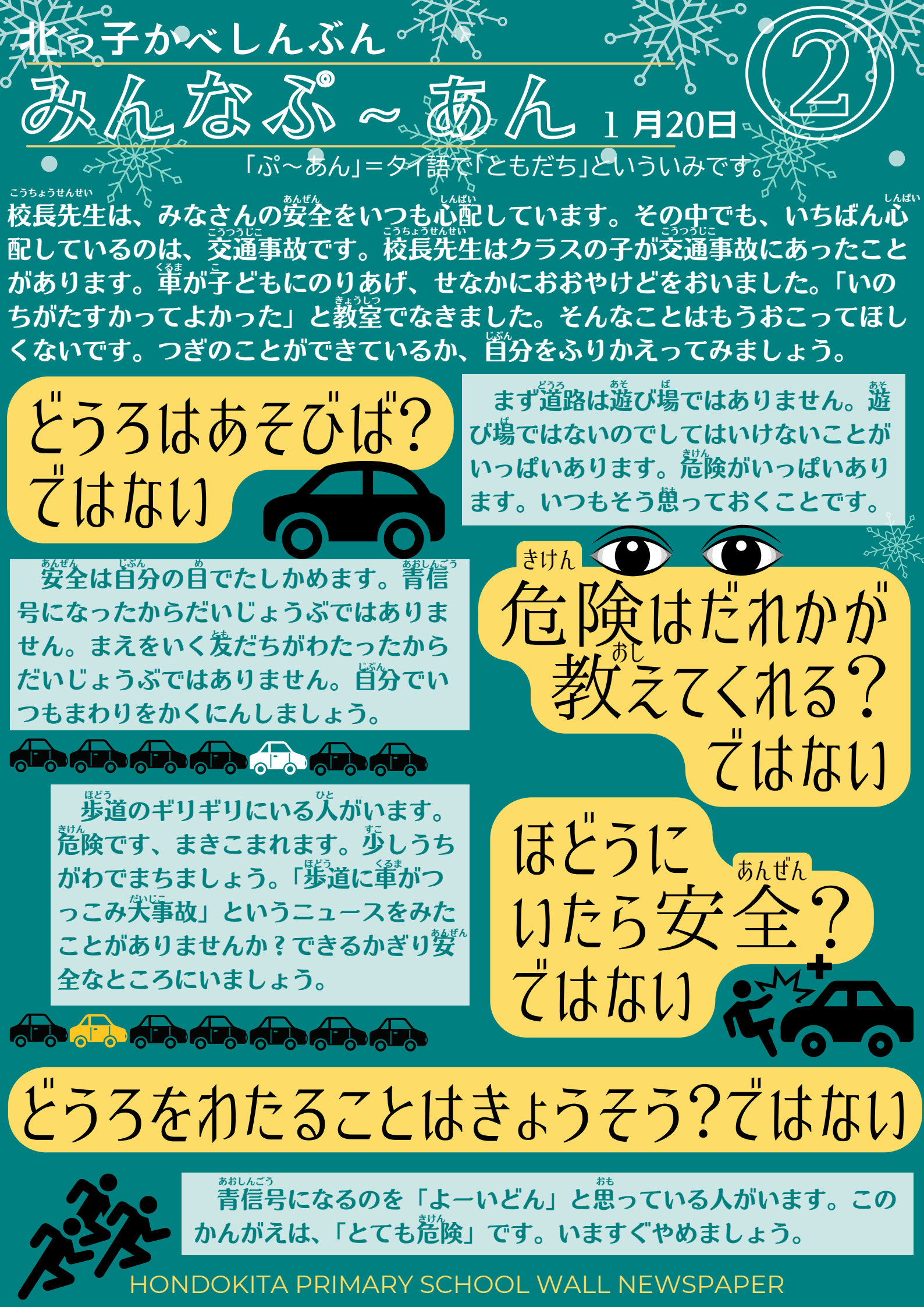




「ぶ～あん」=タイ語で「ともだち」といういみです。

校長先生は、みなさんの安全をいつも心配しています。その中でも、いちばん心配しているのは、交通事故です。校長先生はクラスの子が交通事故にあったことがあります。車が子どもにのりあげ、せなかにおおやけどをおいました。「いのちがたすかってよかった」と教室でなきました。そんなことはもうおこってほしくないです。つぎのことができているか、自分をふりかえてみましょう。

"どうろはあそびば?"
ではない



まず道路は遊び場ではありません。遊び場ではないのでしてはいけないことがいっぱいあります。危険がいっぱいあります。いつもそう思っておくことです。

安全は自分の目でたしかめます。青信号になったからだいじょうぶではありません。まえをいく友だちがわたったからだいじょうぶではありません。自分でいつもまわりをかくにんしましょう。



危険はだれかが
教えてくれる?
ではない

ほどうに
いたら安全?
ではない



"どうろをわたることはきょうそう?"ではない



青信号になるのを「よーいどん」と思っている人がいます。このかんがえは、「とても危険」です。いますぐやめましょう。